

家庭科部の活動方針

顧問名 平岡 亜美 高崎 栞

目 標	1 生活に役立つ家庭科の知識や技術を身につけ、豊かな生活を実践できる力を育てる。 2 調理・裁縫・日本の伝統文化等について学び、活動を通して協力し合い、思いやりや創造性を高める。 3 学んだことを学校生活や日常生活に還元し、家庭科の魅力を深める。
活動方針	1 調理・製作活動を通じて家庭科の楽しさを体験し、生活に生かす力を育む。 2 部員同士で協力し、稲穂祭に向けて計画的に活動する。 3 季節や行事に応じた作品づくりや調理を行い、学校生活を彩る。 4 家庭科を通じて「思いやり」「感謝」「工夫する力」を大切にする。
年間計画	【4月】仮入部・新入部員歓迎会 【5月】裁縫活動 【6月】稲穂祭に向けた作品アイデア出し、試作 【7月】夏の調理実習 【8月】夏休み活動（着付け教室／調理実習／作品製作） 【9月】稲穂祭 作品展示準備・本番／礼法講座 【10月】季節の調理 【11月】裁縫活動（3年生に向けた小物づくり） 【12月】冬の調理実習（クリスマスメニュー・ケーキ作り） 【1～2月】裁縫活動（3年生に向けた小物づくり） 【3月】一年のまとめ（振り返り・次年度計画／卒業生感謝の会）